

1 本時案

(1) 本時の位置 (全2時間扱い中の第2時)

前時…あいうえおであそぼうを見て気づいたことは何だろう。

(2) 本時の主眼

言葉と音を組み合わせたいと願っている子どもたちが自分で考えた文章を作る場面で、好きな単語をたくさん出すこと、同じ行の言葉をたくさん出すことを通して自分の好きな言葉を使って言葉遊びを楽しむことができる。

(3) 指導上の留意点

- ・子どもの想像力を尊重し言葉の選択は自由にするようにする。
- ・どんな発言でも否定せず受け止める。

(4) 本時の展開

段階	学習活動	予想される児童の反応	時間	指導・援助と評価
導入	1, 前時の確認のための教科書の音読	・あいうえおで遊んだ。 ・歌を歌った。 ・リズムに乗った。 ・あやとり、いすとり、かきのき、くわのき、えんそく、、、 ・えんそくすき。 ・そとでたくない。	10	「前の授業で何に気づいたっけ。」 ○あいうえおで遊んだことと、たくさんの言葉を使ったこと、リズムに乗ったことに注目。 ○えんそくやようかんなどの子どもが好きな言葉に注目し、「他の好きなものは？」と聞く
	自分で考えた文章を作ってみよう。			○教科書にない単語がでてきから「そのことば教科書に書いてない新しいことばだね」と褒める。
展開	3, どうしたら作れるか考える	・好きな言葉で2つ選べばいいんだよ。 ・自分の好きなことを書く時間だもん。 ・好きな言葉でも意味がわからないとダメだよ。 ・言葉のつながりが変だよ。	10	○好きな言葉なら何でも良いのかな？ ○同じ行なら良いのかな？
	4, ワークシート記入	・同じ行じゃないとダメだよ。 ・だって同じ行で遊ぶっていうルールだもん。 ・同じ行じゃなくてもいいんだよ。	8	○歌みたいにすればいいのかな？ 理由まで聞いてみる。そして、吟味して言葉遊びなら何でも良いという方向に行く可能性も考える
終末	すきなことばやおなじぎょうのことばをたくさんだしたらつくれそう			評価:「あいうえおであそぼう」を作ることができたか 評価方法:発表、発言
	5, 発表	・先生見てー。 ・きらきら ころころ かきくけこ。 ・あおい おさるさん あいうえお。 ・きらきら ころころ きりんさん かきくけこ。	10	どんな意見でも肯定する。 何がきらきらしてるのかな？
	5 振り返り、感想	・楽しかった。 ・知らない言葉があった。 ・まだやりたい。	7	どんな意見も否定しない

2 板書計画

じぶんだけのぶんしょうをつくってみよう。

- ・リズムにあわせて
- ・たてのれつのことばだけで
- ・おなじことばをにかいつかって